



ふじい 藤井 充さん

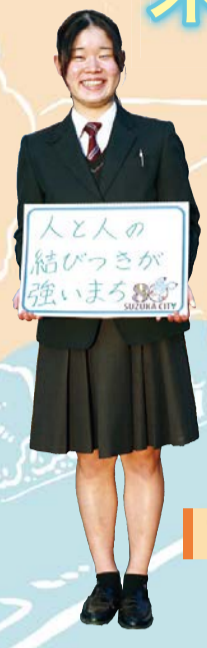
うちだりあ 打田梨葵さん

うえだようこ 上田陽子さん

からまつゆきお 唐松幸夫さん

「継承×挑戦」の80年 未来に向かって輝け鈴鹿!

どんなまち(鈴鹿)になってほしいですか?



はしもとこはる 橋本小春さん



たちいり はじめ 立入 一さん



つかもとよしこ 塚本美子さん



こくろようはるこ 国料春子さん・あおと 碧人さん

市制施行80周年

昭和17年12月1日に鈴鹿郡と河芸郡の2町12村が合併して誕生した鈴鹿市。自動車関連産業を中心としたものづくり産業の集積により、伊勢湾岸有数の内陸工業都市として発展してきました。また、モータースポーツの聖地として、その名は世界に広く知られています。鈴鹿市は今年の12月1日に、市制施行80周年

を迎えます。『「継承×挑戦」の80年 未来に向かって輝け鈴鹿!』をテーマに、この節目を全ての市民とともに祝い、市内に活気があふれるような1年がスタートします。積み重ねてきたからこそこの80年。そのあゆみを振り返り、これからの鈴鹿市の未来につなげていきます。

鈴鹿市のあゆみ

鈴鹿市の80年を写真と共に振り返ります。

1942年 鈴鹿市誕生

12月1日、鈴鹿郡と河芸郡の2町12村が合併して市制を施行した。

1949年 市消防本部設置



▲消防庁舎

1952年 市制10周年記念



▲10周年記念式典

1954年 市役所旧庁舎落成



◀1950年代の白子駅東

1956年本多忠統公200年祭の様子▶

1962年 鈴鹿サーキット完成

稲生町に国内初の本格的なサーキットとなる鈴鹿サーキットが完成



▲レースを見守る観衆

1940
昭和15年

1943年 鈴鹿海軍工廠開設



▲鈴鹿海軍航空基地

1950年 鈴鹿市工場設置奨励条例公布

12月1日、全国で最初の工場設置奨励条例を制定。海軍工廠の跡地への紡績工場や自動車工場の進出につながるなど、市発展の契機となった。

1954年 市の拡大

河芸郡3村(栄、天名、合川)、井田川地区の一部を編入合併した。



◀河芸三村の合併調印式

1957年 市の拡大

鈴鹿郡三鈴村の一部、鈴峰村の一部を編入合併した。

1962年 鈴鹿市民歌の誕生

1962年、市制20周年を記念して鈴鹿市民歌「鈴鹿の空は微笑む」が作成されました。



お聴きになりたい方はこちら(YouTube)

鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む
鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む	鈴鹿の空は微笑む

※貸出用のCDがあります。貸出を希望される方は、地域資源活用課(☎382-9016 ☎382-0304)へ

鈴鹿市のあゆみ

1964年 東京オリンピック聖火リレー



▲市内ですべてつながった聖火

1967年 鈴峰村を編入合併

鈴峰村出張所を設置



1970年 東名阪自動車道 (亀山～四日市) 開通



開通時の東名阪自動車道

1970年 昭和45年

1971年 鈴鹿都市計画市街化区域・市街化調整区域の決定

1970年代の鈴鹿(神戸)



祝 東名阪自動車道(四日市)開通

1980年 昭和55年

1987年 市の木に「けやき」・市の花に「さつき」を制定



1974年 津市を抜き、県下2番目の人口に

40

1990年 平成2年

1986年 鈴鹿市民憲章制定

1987年 F1日本グランプリ鈴鹿初開催



鈴鹿初開催時のF1日本グランプリチケット



2006年 人口20万人到達

◀20万人到達を記念する懸垂幕

2006年 市役所現庁舎オープン



▲新庁舎の開庁式



2004年 モータースポーツ都市宣言

モータースポーツのまちを発信するために行われる「バイクであいたいパレード」



50

1992年 マスコットキャラクター「ベルディ」誕生
◀公募で「ベルディ」の愛称に決定

1993年 人権尊重都市を宣言

オープン時の館内▶

1998年 考古博物館オープン



1992年 鈴鹿スポーツガーデンオープン



▲こけら落としとして行われた名古屋グランパスエイト対読売日本サッカークラブ(現東京ヴェルディ1969)の一戦

鈴鹿の今・昔～ベルディ～

市民に愛されるマスコットキャラクター「ベルディ」。市と共に成長しています。



2000年 平成12年

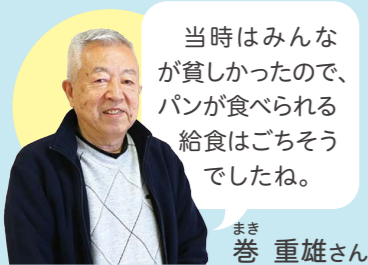
2000年 西部地域コミュニティバス運行開始

運行当時のC-BUS



鈴鹿の今・昔～給食～

今では中学校でも実施されている学校給食。学校給食に対する思いを伺いました。



当時はみんなが貧しかったので、パンが食べられる給食はごちそうでしたね。

まき 巻 重雄さん



1968年頃の給食



現在の給食の様子

将来プロ野球選手になるために、おいしい給食を食べて、体を作りたいです。

平田野中学校2年 かまち しんすけ 河内 慎将さん



鈴鹿市のあゆみ



鈴鹿市制施行80周年記念事業

80周年を記念して、令和5年3月31日までさまざまな記念事業を行います。記念事業の詳細は、広報すずかや市ホームページでお知らせします。

事業名	事業の概要
キックオフイベント	記念事業の幕開けとして、令和4年4月16日(土)に記念フォトオブジェを鈴鹿フラワーパークに1カ月程度、設置する事業です。 ※この事業は、三重県が実施する「県民の日記念事業」と協同で実施するものです。
記念式典	市制記念日である令和4年12月1日(木)に、市の発展に貢献いただいた皆さんの功績を顕彰するために挙げる式典です。
みんなで創ろう！レガシー事業	市内に所在する小学校児童や中学校生徒などが、自由な発想により企画した取り組みを行う事業です。
イベント支援事業	「実行委員会が主催し、過年度から市が補助や助成を行っているイベント」や「当市が実行委員会へ委託して行われるイベント」のうち、市制施行80周年を祝う新たな取り組みを行うイベントに対して、その取り組みに要する経費分を増額して補助や助成する事業です。
応援事業	市民の皆さんが行う事業です。詳しくは、下記をご覧ください。

※事業については、新型コロナウイルス感染状況などにより、変更や中止になる場合があります。

80周年を盛りあげていただける事業募集！

「鈴鹿市制施行80周年記念事業」といった冠を付けて、市と一緒に盛り上げていただける事業を募集します。

対象事業 (次の全てを満たす事業)

- ① 記念事業基本方針のいずれかに沿った事業
- ② 4月1日から令和5年3月31日までの期間に実施・完了する事業
- ③ 市民が広く参加できる事業
- ④ 原則として、鈴鹿市内で行われる事業
- ⑤ 感染症対策などの公衆衛生、その他安全対策について、十分な措置が講じられている事業

特典

- ① 市ホームページなどでの事業周知
- ② 記念事業啓発のための記念物品の貸与
- ③ 記念テーマデザインの使用
- ④ 鈴鹿市マスコットキャラクター「ベルディ」イラストの使用

申込み

令和5年3月1日(水)までに、郵送、ファクスまたは電子メールで、届出書を総合政策課(〒513-8701 住所不要)へ
※事業開始の30日前までに、届出書の提出が必要です。
※届出書は、市ホームページまたは総合政策課(市役所本館6階)で入手できます。

